

あらゆる症例に対応できる！ 肺がん薬物療法

contents

● 序	津端由佳里	3
● Color Atlas		8
● 更新情報のご案内		9
● 執筆者一覧		10

第1章 薬物療法を行う前に

1 患者への説明・インフォームドコンセントの基本	池田 慧	12
2 細胞傷害性抗がん薬・分子標的治療薬・ICIの概要	谷崎潤子	16
3 遺伝子変異検査・PD-L1 TPSの概要	和久田一茂	25
4 副作用への対策・安全管理	齋藤 合	30
5 ガイドラインの読み方	二宮貴一朗	36
6 内科医が知っておくべき外科治療, 放射線治療の知識, および内科医から考える多職種連携と 外科的治療・放射線治療(集学的治療)の意義	齋藤 合	40

第2章 各がんの標準治療

1 非小細胞肺がん		
1. 遺伝子変異陰性	和久田一茂	45
2. 遺伝子変異陽性：EGFR	阪本智宏	73
3. 遺伝子変異陽性：ALK	阪本智宏	80
4. 遺伝子変異陽性：その他	阪本智宏	84

- 2 小細胞肺癌.....榎本隆則, 泉 大樹 87
- 3 その他の胸部腫瘍(中皮腫, 胸腺腫瘍).....大熊裕介 98

第3章 非小細胞肺癌の薬物療法：遺伝子変異陰性

A. 対応に困る病態

- 1 間質性肺炎を伴う進行期非小細胞肺癌.....次富亮輔 104
- 2 腎機能障害を伴う進行期非小細胞肺癌.....渡邊景明 109
- 3 高齢者の進行期非小細胞肺癌.....奥野峰苗 111
- 4 PS不良の非小細胞肺癌.....奥野峰苗 115
- 5 胸水貯留を伴う非小細胞肺癌.....渡邊景明 119
- 6 悪液質を伴う非小細胞肺癌.....三浦啓太 121
- 7 術前の化学療法+ICI治療中に増悪した非小細胞肺癌.....大森翔太 125
- 8 オリゴ転移を有する非小細胞肺癌.....三浦啓太 130
- 9 自己抗体陽性の非小細胞肺癌患者に対するICIの投与.....狩野裕久, 市原英基 133

コラム

- 1 症状がある脳転移を伴う非小細胞肺癌
～薬物治療・放射線治療の優先順位の考え方.....松澤令子 136
- 2 キーパーソン不在患者にICIを投与したい場合.....奥野峰苗 139
- 3 化学療法により悪心・嘔吐(CINV)が生じた場合.....渡邊景明 142

B. 副作用対策

- 1 パクリタキセルによる末梢神経障害.....國政 啓 144
- 2 ペメトレキセドによる腎機能障害.....守田 亮 148
- 3 化学放射線療法中の好中球減少症・FN.....大森翔太 151
- 4 細胞傷害性抗がん薬による脱毛.....守田 亮 156
- 5 ICI治療によるサイトカイン放出症候群.....國政 啓 159

6	ICI治療による1型糖尿病・内分泌障害	野寄幸一郎, 渡部 聡	164
7	ICI治療による間質性肺疾患	池田 慧	167
8	ICI治療による下痢・腸炎	二宮貴一朗	173

第4章 非小細胞肺癌の薬物療法：遺伝子変異陽性

A. 対応に困る病態

1	PS不良のEGFR変異陽性非小細胞肺癌	守田 亮	176
2	高齢者のEGFR変異陽性非小細胞肺癌	守田 亮	179
3	脳転移を伴うALK融合遺伝子陽性非小細胞肺癌	森田絢子, 市原英基	182
4	血栓塞栓症を伴うドライバー遺伝子変異陽性非小細胞肺癌	奥野峰苗	185

コラム

1	妊孕性を考慮すべきALK融合遺伝子陽性非小細胞肺癌	大熊裕介	190
2	ICI治療後の分子標的治療薬投与により副作用の増加が懸念される場合	松澤令子	193
3	症状がある骨転移を伴う非小細胞肺癌	大森翔太	195

B. 副作用対策

1	EGFR変異陽性例の分子標的治療薬による皮疹・爪囲炎	野寄幸一郎, 渡部 聡	198
2	分子標的治療薬による薬剤性肺障害	次富亮輔	201
3	MET変異陽性例の分子標的治療薬によるむくみ	渡邊景明	204
4	ロルラチニブによる中枢神経系障害	市原英基	207
5	アミバンタマブによるインフュージョンリアクション	平田剛土, 泉 大樹	210

第5章 小細胞肺がんの薬物療法

A. 対応に困る病態

- 1 PS不良の小細胞肺がん……………松澤令子 213
- 2 高齢者の小細胞肺がん……………大森翔太 216
- 3 腫瘍が大きくて化学放射線療法ができない限局型小細胞肺がん……………松澤令子 219
- 4 間質性肺炎を伴う小細胞肺がん……………池田 慧 223
- 5 SIADH(低Na血症)を伴う小細胞肺がん……………田宮裕太郎 227

コラム

- 1 呼吸不全のため在宅酸素療法中の進行期小細胞肺がん……………次富亮輔 231
- 2 高齢者に対する化学放射線療法後の予防的全脳照射……………才田 優, 渡部 聡 234

B. 副作用対策

- 1 アムルビシンによるFN……………次富亮輔 236
 - 2 ICI治療による肝障害……………二宮貴一朗 239
 - 3 タルラタマブによるサイトカイン放出症候群……………國政 啓 242
 - 4 タルラタマブによるICANS……………國政 啓 245
- 索引…………… 249